

きらり

磐田人

いわたじん

「ときを楽しみ、会話が弾む、そして心癒やされる空間」



- 佐々木りよ子さん(左)
- 猪原さち子さん(中)
- 松井貞子さん(右)



万瀬に暮らし、万瀬の自然を愛し、万瀬の生活を大切にしている3人。今年1月にオープンしたばかりの「万瀬ぼうら屋」の調理場で働き、地元の旬な食材などを利用した創作料理を訪れるお客さんへ提供している。(万瀬在住)

磐田市の最北端に位置する万瀬^{まんせ}。年々と過疎化が進み、深刻な問題になる中、万瀬の暮らしと自然を愛する



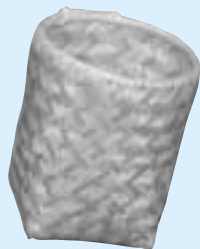
▲万瀬ぼうら屋では、コース料理のほか、ケーキセットなども楽しめる

る地域住民が協力し合い、この地域の活性化を目的に出資し、今年一月、和風レストラン「万瀬ぼうら屋」がオープンしました。地元の杉などの木材を利用、地元出身の大工さんや左官屋さんなどの協力を得て建てられた、地域住民手づくりのレストランです。緑に囲まれたお店のテラスから、よく晴れた日には南西の方角に遠州灘が望めます。まさにここは大自然の中の心癒やされる空間。やさしさ溢れる笑顔の印象的な女性スタッフ五人が、皆さんをお迎えます。

「山の中のレストランと言うと、牡丹鍋^{ぼたん}やそば、山菜料理などをイメージされると思いますが、ここは、和洋折衷の創作料理を楽しめます。採れたての旬な食材を

ふんだんに使ったコース料理を、すばらしい四季折々の景色の中で、のんびりと楽しんでもらえます」と、店の魅力を語るスタッフの皆さんは「家庭の料理しか作ったことがなかったので、調理には特に神経を使っています。お客さんから『おいしかったよ』と声を掛けられると、とてもうれしいですね」と、明るい笑顔で話してくれました。

万瀬へのレストラン建設は、地域起しの第一歩。今後は、加工所などの建設も計画^{おきな}されていて、いずれは、隣接する虫生^{むしゅう}・大平なども含む地域全体の活性化を目指しているそうです。



▲店の名前の由来になった竹かご(ぼうら)

万瀬ぼうら屋
 万瀬493-2 ☎0539-62-6661
 [営業時間] 11:00~17:00
 [定休日] 月曜、祝日は営業
 ※食事は要予約